

研究課題番号	S-20-1
研究課題名	短寿命気候強制因子による地域規模の気候変動評価
研究実施期間	2021年度～2025年度
研究機関名	九州大学
研究代表者名	竹村 俊彦

#### 1. 委員の指摘及び提言概要

モデルの改良により新しい科学的知見が得られている。エアロゾル、短寿命微量気体による気候変動、大気水循環変動の定量的評価が計画通りに順調に進んでいるほか、誌上発表・口頭発表ならびに市民との対話も活発になされていると判断される。富岳によって空間分解能に起因する排出量変化の影響の差異が明瞭に示されることをはじめ、今後も観測や再解析との整合性をしっかり確認し、計算や予測の精度を明確にして研究を進められることを期待する。それに加え、科学的な情報提供にとどまらず、政策決定者に複数の具体的な政策・対策を提案することも期待したい。

#### 2. 採点結果

評価ランク：S